

オシロスコープによる電圧測定

-持ち出し禁止-

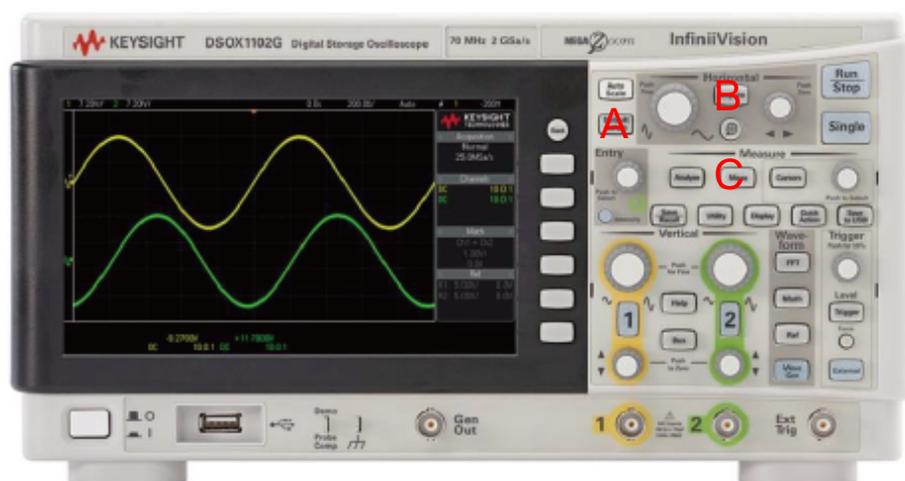
同じものは基礎科学実験 A の WEB にあります

1. 設定

- ・オシロスコープ(InfiniiVision)の電源を ON、Run/Stop ランプが点灯していることを確認する。
- ・マイク電源を ON、発振器出力・アンプ出力を適正に選ぶ。周波数を共鳴点近辺にする。
- ・画面に静止した波形(黄線、緑線の波形は表示されていないか、表示されていても今回の測定には関係しない)が表示されているか確認する。波形が流れている・表示されていない場合はデフォルトセットアップボタン(A)を一回押す。
- ・「水平軸」の下の Acquire ボタン(B)を押し、画面メニューの「収集モード」をノーマルから平均にする。

(設定は「入力」つまみを回して項目選択、つまみを押して確定することで実行できる)

- ・画面下に p-p(1) と周波数(1)が表示されているか確認する。表示されていなければ、「測定」ボタン(C)を押し表示させる(操作方法は担当者に聞いてください)。



2. p-p(ピーク to ピーク)電圧と周波数の測定

- ・コルクの振動の強弱を、音圧波形の山谷間電圧(ピーク to ピーク電圧、pp 電圧値)として測定する。
- ・波形表示画面下に pp 値と周波数が表示されている。周波数はオシロスコープと同時に周波数カウンタでも表示している。どちらを採用しても良いが、一般に周波数カウンタの方が測定精度は高い。

